

平成 29 年 11 月 21 日
運輸安全委員会

群馬県上野村で発生した東邦航空所属ヘリコプター墜落事故に関する情報提供

運輸安全委員会は、11 月 8 日に群馬県上野村で発生した東邦航空所属ヘリコプターの墜落事故に関し、本日、国土交通省航空局へ情報提供を行いました。

1. 航空事故の概要

東邦航空所属ヘリコプター JA9672（アエロスパシアル式 AS332L 型）は、平成 29 年 11 月 8 日、山梨県内の場外離着陸場を離陸し、群馬県上野村上空を飛行中、同村内の道路上に墜落した。

2. 調査内容

現在までの調査の結果、以下の事実が判明した。

- ・ 事故機のテールローターの付け根にあるピンが破断していた。（別紙参照）

なお、これを受けて、AS332L 型及び AS332L1 型機の利用者に対し、

- ・ 事故機の設計・製造者（エアバス・ヘリコプターズ社）から、当該ピン部分の点検を呼びかける技術通報が、
- ・ 欧州航空安全庁から、当該技術通報の実施を求める耐空性改善命令が、いずれも 11 月 21 日付け（日本時間）で発行された。

3. 情報提供

上記調査内容について、本日付けで首席航空事故調査官から航空局安全部運航安全課長あて情報提供を行った。

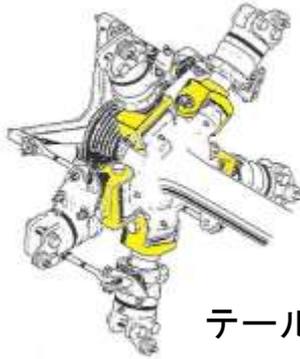
【問い合わせ先】

運輸安全委員会事務局 広報室 高橋、祖父江

電話 03-5253-8111（内線 54131、54133）

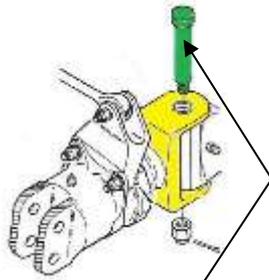
03-5253-8819（直通）

FAX 03-5253-1680

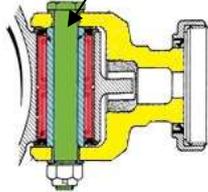


テールローターブレード

取付部（黄）



取付用のピン（緑）



破断していたピン

